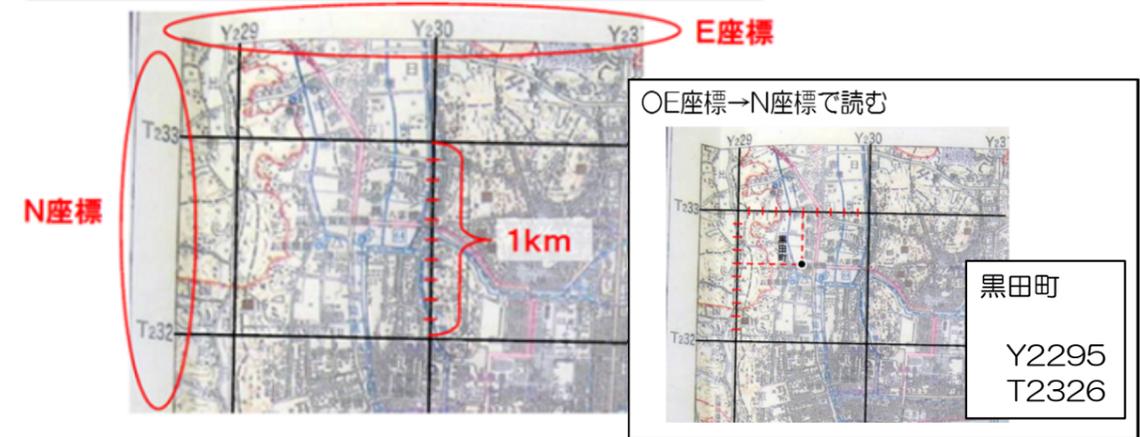


1 問題意識

- 各機関固有の地図はあるものの、関係機関共通の地図なし。
- 大規模災害時、県外から救援に来る者は、地元の地名・地形に精通しておらず、迅速な情報共有が難しい。
(e.x. 昨夏の津和野町豪雨災害では九州・四国・近畿等からの応援があるが、津和野町の地名・地形に不案内)

2 問題を解決するために

- 松江県土整備事務所「管内図」更新の際、東西南北1kmメッシュ、記号番号を入れ位置情報を固有化。
- 作成にあたっては、中国地方整備局松江国道事務所、自衛隊(島根地方協力本部、出雲駐屯地等)等の助言・指導のもと作成。



3 情報共有を図るために (説明会・訓練の実施)

訓練概要

- (1) 日 時 平成26年2月12日 14:30~17:00
- (2) 場 所 松江合同庁舎 会議室

ねらい

- メッシュ入り管内図使用方法の普及促進
- 災害時の関係機関の情報共有の促進

参加機関

42機関 約90名 参加

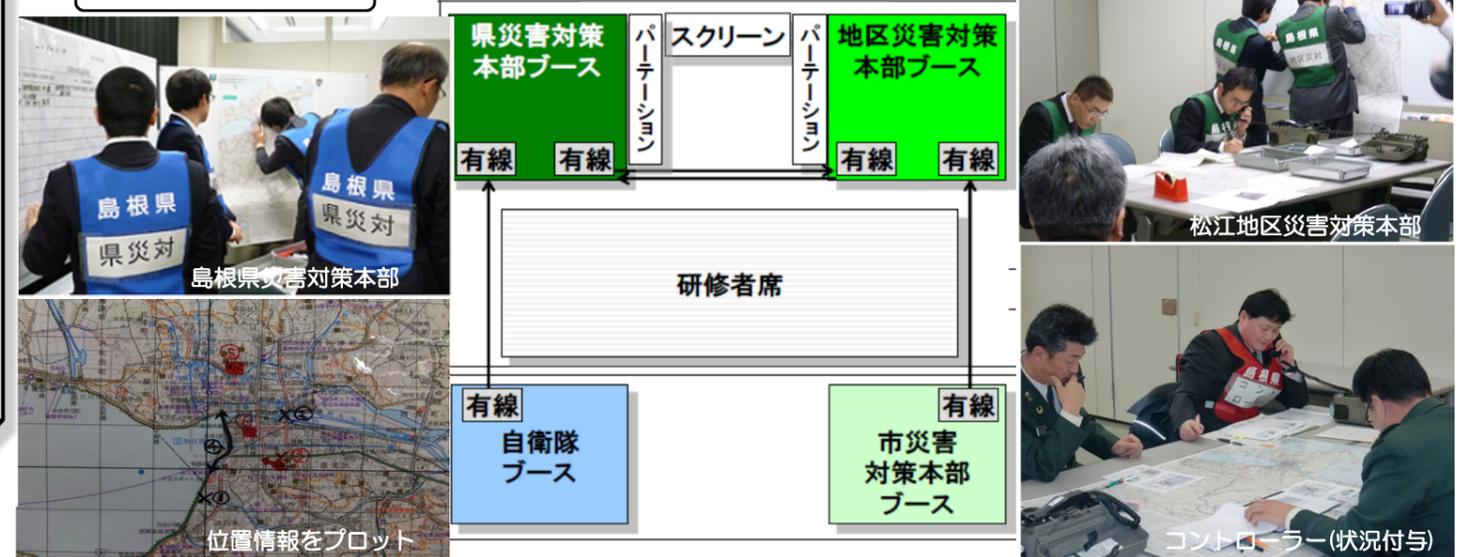
(参加関係機関)

- 国土交通省 (中国地方整備局、松江国道事務所、出雲河川事務所、浜田国道河川事務所)
- 海上保安部 (境海上保安部、第八管区海上保安本部美保航空基地)
- 自衛隊 (島根地方協力本部、陸上自衛隊(第13偵察隊、第304施設隊)、航空自衛隊第7警戒隊)
- 消 防 (松江市消防本部(本署、南消防署、北消防署)、安来市消防本部)
- 警 察 (島根県警本部、松江警察署、安来警察署)
- 市町村 (松江市防災安全部、安来市危機管理課)
- 島根県災害対策本部 (防災部：防災危機管理課、消防総務課、防災航空管理所、原子力安全対策課)
(土木部：土木総務課、道路維持課)
- 松江地区災害対策本部 (県土整備事務所、農林振興C、企業局、教育事務所、水産事務所、県民C等)
- その他の国機関 (国土地理院中国地方測量部、島根原子力規制事務所)
- その他の県機関 (各県土整備事務所(出雲・雲南・県央・大田・浜田・益田))

「メッシュ入り管内図」説明会 次第 (抜粋)

- 「メッシュ入り管内図」についての説明
島根県松江県土整備事務所 福田尊弘
- 管内地図(座標)の使用要領
自衛隊島根地方協力本部長 山口芳正
国土交通省松江国道事務所長 新田恭士
- 情報伝達訓練
自衛隊島根地方協力本部長 山口芳正
- 講 評
島根県土木部次長 富樫篤英

訓練の構成



訓練会場 全景



状況付与の一例(線の情報)



4 今後の方向性

ソフト面での情報共有能力の向上

- 防災訓練での活用
- 平常業務での活用 等

ハード面での情報共有能力の向上
(要検討)

- 県内全域での整備
- 情報共有のためのインフラ整備 等

- 自衛隊島根地方協力本部：山口本部長の進行のもと、情報伝達訓練を実施。
- 情報伝達訓練ののち、災害初期の状況判断、状況図の共有方法等について講義。

(情報伝達訓練要領)

- 自衛隊ブースから県災害対策本部ブース、市災対本部ブースから地区災対本部に情報を伝達(状況付与)
- 県災対本部・地区災対本部は、情報をプロットし、併せて県災対・地区災対へ相互に通報し情報共有

自衛隊島根地方協力本部長による進行



